

## キルトスタジオ布細工 30 周年教室メンバーキルト展お知らせ補足

早いもので、仕事としてキルト作り、キルト教室を始めて 30 年経ちました。

2 年前から計画していました記念の教室展が、きっと記憶に残るであろうこの時期になりました。

展示は、葉書にありましたフレンドシップの他、テーマごとのラウンドロビンキルト（共同作品の一種）、個々の大小のキルト及びキルト小物、約 100 点です。

販売、ミニクラスも計画しております。

以下は、ご案内ハガキではお知らせしきれなかったミニイベントです。

10/10、11:00～

Seattle の北方 Washington 州 La Conner にある、Northwest Quilt and Fiber art Museum とキルト展会場を Zoom で繋いで、花つなぎ会主宰木村美和子さんの和布のレクチャーを行います。

説明した和布、例えば紬ならその布を使った花つなぎか会と布細工のキルトを同時にお見せします。

木村さんは、約 20 年前、上記 Museum での和キルト展を開催した際、布細工をお誘いくださいました。作品展に合わせて、当教室からも数名の生徒がアメリカ旅行に参加させていただき、以降 20 年、隔年 10 回に渡り、和キルト作品展と旅行に参加した経緯があります。

10/15、13:00～16:00

「お直しクラブ」

毎月第 3 金曜日に恵比寿の教室で、「もったいない」「SDGs」を頭の片すみに、破れたり色褪せたりサイズが変わったり飽きた服や布製品をアップサイクルする集まりをしています。

こんな時期ですので、積極的には広くお知らせしていませんが、ご近所の方中心に細々行なっています。

ただ直すだけではなく、「足す」例えばあいてしまった穴を刺繍やアプリケで新しく蘇らせる（針仕事展でも拝見しました）、「引く」袖や裾や服の一部をカットしてみたり「掛ける」「割る」工夫をお互いに楽しく考え、楽しく作業しています。

10/17、14:00～

14 歳の創作ダンサー nico さんが、会場中央の螺旋階段を利用して、飾ってあるキルトからインスピレーションを得て、即興で踊ってくれます。

感動に従って投げ銭していただけたらと思います。

何度も申し上げますが、このような時期、取り敢えずお知らせいたします。

ご不明の際は布細工までお問合せください。

小山典子